



新成人を祝い励ます会 ↓ 1月12日(日) 午後1時30分受付開始

配布

大洞	4-77
東山	4-50
北山	38-362
モン北	5-89
桜台	23-334
桜市	40-269
柏台	31-328
柏市	26-194
桐丘	23-197
桐市	6-38
紅葉	21-265
紅市	16-115
桜2P	1-24
計	237 / 2342

自治会連合会40周年の新春を迎えて

—芥見東自治会連合会会長・多田 喜代則
新年あけましておめでとうございます。

皆様がたには、健やかなお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私たちの郷土、芥見東地区は昭和40年代からの大規模住宅団地の開発により住民と共に子どもが多くなり、昭和49年には芥見小学校から芥見東小学校が分離開校するとともに、翌50年には芥見東広報会連合会が芥見広報会連合会から分離独立し、62年に芥見東自治会連合会に名称が変更されました。



今日まで40年、先輩役員各位のご努力と各自治会・住民皆様がたのご理解・ご協力があった現在の自治会連合会に発展してまいりました。

そこで、昨年8月に自治会連合会及び各機関・団体代表の皆さんのご参加により、創立40周年記念事業実行委員会を設立し、式典部会など4部会を編成して準備に入ったところでございます。

幸い、従来から実施されている「夏まつり・盆おどり大会」・「市民運動会」・「防災訓練」などとともに「自治会だより」の毎月発行・「みどりっこバス」の運行・「ふるさと良くし隊」・「青色パトロール」・「里山つくろう会」・「見守り愛チーム」・「アダプト・プログラム会」・「音楽同好会」のうたごえ喫茶・各種コンサート・「ハンドメイドマーケット」など、高齢化が進むこの地区で通院・買い物などのお出かけや趣味・特技を生かしたお楽しみの機会を増やす行事に広がってまいりました。



ハンドメイドマーケット

しかも、次世代を託す小・中学生の皆さんにももっと参加していただけるようにしてまいりたいと存じます。

40周年を契機に、ますます進む少子・高齢化に対応できるご近所の底力を発揮して、恵まれた自然を活かし「絆」で強く結ばれた故郷づくりを進めて行くスタートにしたいと考えます。

今後とも皆様がたのご理解とご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。 □■

地域の絆 明るく住みよいまちづくり

—岐阜市役所市民参画部長・若山 和明さん
昨年は、芥見東地域の様々なイベントに参加させていただきました。

「夏まつり」では、子どもたちの神輿・ダンス、「みどりっこバスいかだ」の展示、模擬店など、世代を超えた多くの方々が参加され、大変賑わっていました。また、「大洞の里山つくろう会」の雑木林の伐採作業にも参加しました。地域の方にご指導いただき、枯れていたり、生育が遅れているような雑木を、汗だくになって、のこぎりで伐採しました。自分にとって初めての経験でしたが、すっきりした山の斜面を見たとき、気分爽快になるなど、貴重な体験をさせていただくことができました。ちなみに、後でわかったのですが、私が中部電力の作業員と間違われていたらしいのです。そう思われるほど手際よく伐採していた(?)証しなのだ、と誇りに思っています。



多くの地域の皆様が参加する、こうした活動こそが、地域の絆を深め、「明るく住みよいまちづくり」に資するものと、改めて実感させていただきました。 □■

まちづくり 素晴らしい担い手・絆づくり

—岐阜県コミュニティ診断士・山田 正弘さん

私は岐阜市、岐阜大学からの依頼で「まちづくり」のお手伝いをしている関係で、11月に芥見東まちづくり協議会にお邪魔し、多田会長さんを始め役員の方から、まちづくり活動について色々教えて頂きました。

一言でいうと全員が前向き、笑顔で感心する事ばかりでした。特に会長さんのリーダーシップ、豊かな発想力、これを支える役員の方々とチームワークの良さが活動の成功に繋がっていると思いました。

全国の団地では高齢化に伴う多くの課題がありますが、芥見東ではこの難しい課題に対し「みどりっこバス」を始め各活動で地域の活性化に繋げ、これらの活動を通じ「担い手、絆づくり」に素晴らしい成果を上げています。

今後更に困難な問題発生が予想されますが、現在の強い組織体制のもと乗り切って行けると信じています。

ガンバレ芥見東！！ □■

*「こうしては？」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

☆新春マンバ&ピアノコンサート ↓ 日時: 1月11日(土) 午後6時30分開演 会場: 鳳ふれあいホール 主催: 芥見東音楽同好会 (後援: まちづくり協議会)

この地域に誇りと愛着をもって 藍川東中学校 第25回「小さな親切」実行章 受賞

—藍川東中学校3年1組・河村 知咲さん

昨年11月15日、藍東中で開催された地域ふれあい活動で講師の方と話したり、一緒にチェスをやることができ、とても楽しかったです。チェスでは、次の一手を一緒に考えたり、ポイントについて教えてくださったりして、本当におもしろかったです。普段は、なかなか地域の方と話したり、一緒にチェスをしたりする機会はないのでとても貴重な体験になりました。チェスは、どこの国へ行っても老若男女に関係なく楽しめる遊びだということを学びました。なかなかチェスをやる機会はないけれど、続けていきたいなと思いました。

今まで3回、地域ふれあい活動を経験しましたが、どれも地域の方と活動ができてとても楽しかったです。これで、中学校は卒業なので、もう参加することはできませんが、地域との関わりを大切にいき、挨拶や地域活動に参加していきたいです。



普段住んでいる地域とふれあう、大切な場を与えてくださりありがとうございます。これからも、地域とのふれあいを大切にし、この地域に誇りと愛着をもっていきたいです。 □■

—藍川東中学校教頭・西村 宗基先生

昨年12月3日(火)に、藍川東中学校が大垣共立銀行内に事務局をもつ、「小さな親切」運動岐阜県本部から「小さな親切」実行章をいただきました。受賞の対象となったのは夏休みに行った「みどりっこバスボランティア」の活動です。受賞者及び団体は、岐阜県に在住している個人17名、岐阜県内の団体22団体でした。そのうち、学校は小中高併せて7校でした。

贈呈式は岐阜グランドホテルで、厳粛な雰囲気の中、執り行われました。

会からいただいた要項の中の本校の実行内容の欄には次のような文章がありました。

地元を循環するコミュニティーバス「みどりっこバス」の利用者を手助けする「中学生ヘルパー」として活動を続けられています。夏休み期間中、乗降客の荷物を持つ手助けや、高齢者の話し相手などに取り組まれています。「孫のようでかわいい」「バスに乗るのが楽しみ」と喜ばれています。



賞状と副賞の電波置き時計



贈呈式会場

自治会長 役員決めも助け合いの精神で

—桜台自治会長・上田 利夫さん

私ごとで大変恐縮ですが、昭和49年に桜台8丁目に移り住み、早くも39年。芥見東自治会連合会も今年は40周年になります。

39年前、28歳の私が桜台8丁目自治会(50世帯)で若い方から2番目で67歳になった昨年、初めての自治会長を務めさせてもらっています。6ヶ月が過ぎたころに、大分解ってきて、少し慣れた頃には任期満了。また、新しい方がご苦労されるわけですが、このほぼ順番的な役員の決め方は一概に悪いとばかり言えないと思います。

各種団体の役員数を削減をとの声を聞きますが、高齢化で名前だけで良ければとのご意見です。確実に活動参加できる少数を選ぶことができない限り、また、強制できない限り現在の役員数が多すぎることはないと思います。最初から名前だけと分かっている選出することはその自治会が問題です。

「見守り愛」の気持ちで役員決めも助け合いの精神が必要ではないでしょうか。これまでのルールの変換点が近づいていますよネ！！ □■

体振 軽スポーツ大会に参加しませんか

—芥見東体育振興会事務局長・鷲見 勝彦さん

芥見東体育振興会は、地域住民の体力向上と住民相互の親睦を図ることを目的に、各種行事を開催しております。

発足当時は野球大会など開催していたようですが、若者の就職等による転出や高齢化により、十数年前からは軽スポーツの行事を開催しております。

種目はファミリーバドミントン大会、グラウンドゴルフ大会、健康ウォーキング大会、バドミントン交流会などです。どれも小学生からお年寄りまで、どなたでも出来る種目です。それに賞品もです。行事開催時には、ご案内を配布いたします。

実益と体力向上、地域住民との親睦を深めるためにも、気軽に参加して下さい。 □■

